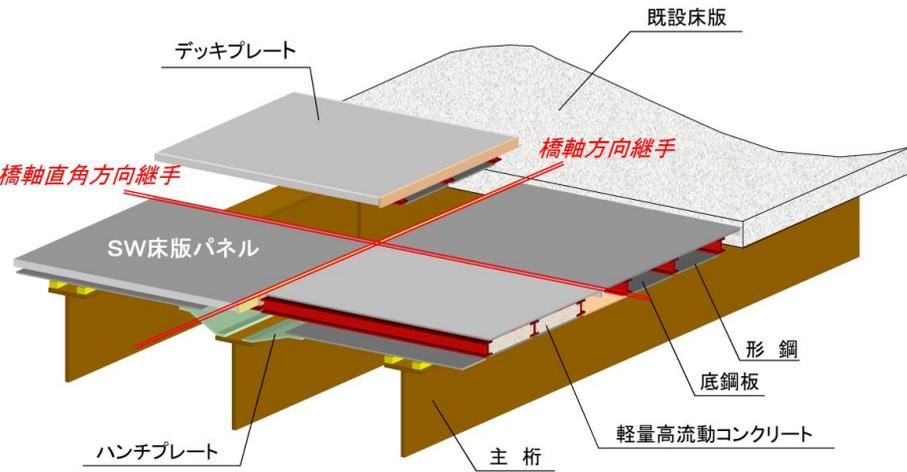


# 道路橋床版取替え技術 クイックチェンジ工法

近年の車輛の大型化と交通量の増大により疲労損傷したRC床版を、高品質なサンドイッチ型複合床版へ素早く取り替える工法です。  
(本工法は、(株)横河NSエンジニアリングとの共同開発です。)

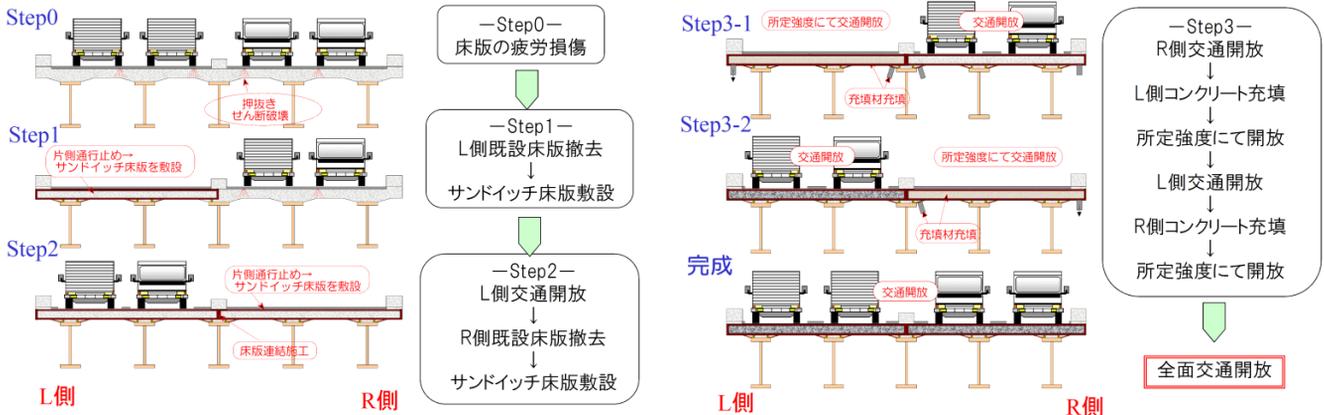
## 工法概要



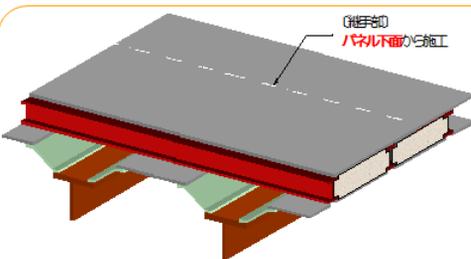
クイックチェンジ工法とは、上下鋼板+形鋼から構成される軽量な鋼殻パネル構造が特徴です。桁上敷設後のコンクリート充填は、下面から施工します\*。

※工場でコンクリート充填したプレキャストタイプでの施工実績もあります。パネル継手は、ボルト継手主体で、作業は下面からのみとなります。  
※配筋や間詰め部コンクリートの養生作業は不要です。

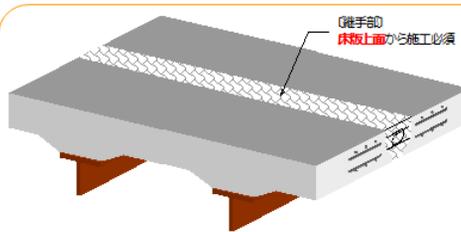
クイックチェンジ工法では、下図のように常時部分交通解放のもとでの施工が可能です。



## 主な特徴



クイックチェンジ工法



従来工法

従来工法と比較して様々な面で優位性を発揮します。

- **パネル上を施工ヤード**として有効活用した**スピーディーな施工**が可能です。
- 耐久性の高い鋼殻パネルにより**LCCを最小化**します。
- **常時部分交通解放**のもとでの施工において、既設部分との取り合いが容易です。

